

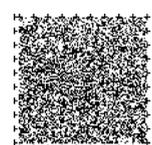
vol.103
2026.3

W
e
l

な
か
が
わ



★UR豊成団地にて、「地域の応援団ボランティアグループ」が「ほうせいだんちーず」主催のリサイクルデーで活動しました。
応援団ボランティアは緑色がトレードマーク!詳しくは2ページでご紹介!



地域の応援団ボランティアグループがリニューアルだって!?

担当職員にインタビュー!!



Q1 そもそも…「地域の応援団ボランティアグループ」って?



A 例えば、ご近所同士のあいさつを欠かさないなど、できる範囲で、地域や誰かのために活動する人を「地域の応援団」と呼んでいます。その活動の中でも特に、生活上のちょっとした困りごとをお手伝いするグループとして結成されたのが、地域の応援団ボランティアグループです(以下、「応援団ボラ」)。

Q2 今回のリニューアルはどんなもの?



A これまでの活動は「粗大ごみの搬出が1人ではできない」といった困りごとのお手伝いでしたが、活動範囲を広げて、まずは区内のイベントへの参加、サロンで珈琲を淹れて楽しんでもらう活動、小中学校での福祉体験学習のサポートなどに取り組んでいます。活動するみなさんのアイデアも取り入れて、参加することで「うれしい・たのしい」と感じてもらえるような活動を増やしていきたいと思っています。
それから、もっとたくさんの方に参加してもらえるように、メンバー向けの公式LINEをスタートしました。
学校や仕事で定例会に参加できない方も、配信された活動情報を見て、都合がつくときだけ、好きな活動を選んで、参加ができるようになりました。

Q3 “うれしい・たのしい”が感じられるものは魅力的かも…。今はネットで北海道や沖縄、海外のボランティアまで簡単に見つかる時代ですが、そんな中でアピールできるポイントはありますか?



A 応援団ボラの活動は、“あなたが暮らすこの地域”で、“あなたのすぐ近くにいる誰か”を助ける活動なんです。遠くの誰かではなく、日々すれ違っているかもしれない人を支える。そんな地域の輪が広がっていくのが大きな魅力です。
活動を通して顔見知りが増えたり、仲間ができたリ…「地域に知り合いが増えるっていいな」と思える瞬間がたくさんありますよ。

Q4 地域密着が最大のポイントなんですね! 最後に、今後の展望を教えてください!



A もっと多くの方に「応援団ボラ」を知っていただいて、「中川区で何かやってみたいな!」と思ったときに、気軽に一歩踏み出せるきっかけになればうれしいです。
そして、ボランティアのみなさん、区民のみなさんの「やってみたい」を一緒に叶えられるグループに育てていきたいです!

「地域の応援団ボランティアグループ」は一緒に活動してくださるメンバーを大募集中!
また、ご依頼もお気軽にご相談ください。(事務局:中川区社会福祉協議会 052-352-8257)

ボランティア保険加入のご案内

安心してボランティア活動するために「ボランティア保険」に加入しましょう!
ボランティア活動中にご自身がケガをしたり、他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまった場合などに対応する保険です。万が一の事故に備えて加入をお勧めします。

*3月16日(月)から令和8年度分の加入を受付ます。

種類	活動保険	行事用保険
対象者	年間を通して活動する方	行事に参加する方
加入申込者	個人、グループ、特定非営利活動法人(NPO法人)	行事の主催者である福祉活動やボランティア活動を目的とする団体、グループ等
掛金	<Aプラン> 250円 <Bプラン> 300円 <Cプラン> 500円 ※天災対応プランあり(400円～)	<日帰行事>(宿泊を伴わない行事) 1日1名につき30円～ ※20名以上から加入可能 <宿泊行事>(宿泊を伴う行事) 1泊2日1名につき222円～
補償期間	加入の翌日から年度末まで	行事開催中

詳しい保険の内容は愛知県社会福祉協議会のホームページで。→ <https://www.aichi-fukushi.or.jp/vol/index.html>

申込方法などにつきましては、中川区社会福祉協議会までお問い合わせください。

みつば会交流会 開催!

1/15(木)

@ 区役所講堂

みつば会区内16会場参加者、
参加抽選待機者が参加しました。

各会場の参加者による工夫を凝らした
楽しいステージや、力作ぞろいの作品展示で、
笑顔の絶えないステキな交流会になりました。
みつば会は、参加者のみなさんの生きがい
につながる、仲間づくりや地域活動への参加
を応援しています。



～ 戸田学区支えあい相談窓口に感謝状が贈呈されました ～

戸田学区では、住民同士で学区内のちょっとした困りごとの相談を受け、地域のボランティアでお助けをする「地域支えあい事業」を実施しています。

(相談窓口:毎週水・金曜日10:00～12:00富田地区会館にて開設)
※名古屋市の介護予防・日常生活支援総合事業のひとつです

戸田学区では相談窓口を令和元年10月から始め、このたび名古屋市社会福祉協議会より感謝状の贈呈を受けました!



ご近所ボランティアコーディネーター
(相談担当)の皆さん

これからも戸田学区のボランティアの皆さんと協力し、学区住民の皆さんが気軽に相談できる窓口を目指していきます。
ボランティアをしてくれる方も募集中です!

中川区内では、下記の7学区でも支えあい相談窓口を実施しています。

常磐学区、千音寺学区、昭和橋学区、八幡学区、五反田学区、中島学区、正色学区
地域支えあい事業に関するお問合せは、中川区社会福祉協議会までご連絡ください。

こんなことがありました



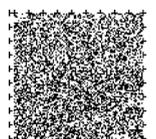
令和7年度 赤い羽根共同募金実績報告

集まった募金は、中川区内の地域福祉事業、愛知県内の社会福祉施設の整備などに活用させていただきます。
ご協力ありがとうございました。

令和7年度共同募金実績

9,074,131円

- 一般募金.....8,824,068円
- 歳末たすけあい募金..... 250,063円





令和8年度上半期

認知症の人を介護する家族支援事業

いきいき支援センターでは、認知症の人を介護する方へ様々な支援事業を行っています。家族が認知症かなと思った時、認知症の人を介護していて困った時などは、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

医師（もの忘れ相談医）による専門相談 ～早期発見・早期治療が大切です～

もの忘れ相談医が認知症の症状や対応方法など、心配ごとや困りごとの個別相談に応じます。

東 部		西 部 (いずれも14:00～)	
		(本センター)	(分室)
4月9日(木) 13:30～		4月3日(金)	
5月29日(金) 14:30～			5月1日(金)
6月12日(金) 14:30～		6月5日(金)	
7月14日(火) 13:30～			7月3日(金)
8月6日(木) 13:30～		8月7日(金)	
9月25日(金) 14:30～			9月4日(金)

このほか家族教室、家族サロンもございます。詳しくは下記問合せ先までお尋ねください。

問 合 せ ・ 申 込 み ・ 会 場

東部いきいき支援センター 電話354-8343

西部いきいき支援センター(本センター) 電話352-8258
西部いきいき支援センター(分室) 電話364-7273

認知症サポーター養成講座

～認知症の人や家族の方の応援団になりませんか～

住み慣れた地域で認知症の人や家族の方を支援する正しい知識や心がまえを学ぶ講座です。

日 程	会 場
4月27日(月)	東部
5月19日(火)	西部(本センター)
6月22日(月)	東部
7月21日(火)	西部(分室)
8月24日(月)	東部
9月16日(水)	西部(本センター)

地域で活躍! ヘルパー活動Diary [買い物編]

Qヘルパーさんの活動をのぞいてみました!



今回ご紹介するヘルパーさんの活動は買い物への同行です。障害者自立支援サービスを利用されている、50代の姉妹のお二人(Kさん、Yさん)と一緒に近所のスーパーに洋服の買い物に行ってきました!

Qこんなところに気を付けています!



Kさんは貧血があるため、体調に気を配りながら無理のないペースと一緒に店内を周り、今回はズボンを購入されました。一方、Yさんはコミュニケーションが少し難しい方ですが、できるだけご自身で選べるように、丁寧に声をかけながらサポート。長袖の上着とズボンを試着し、気に入ったものをご購入されました!

☆大切にしていること

余暇を一緒に楽しむことが大切!お二人は昭和歌謡が大好き。好きな歌の話題をきっかけに、明るく会話をしながら買い物を楽しめるように工夫しました。日頃から訪問しているヘルパーだからこそ、安心して話せる雰囲気づくりができ、自然と笑顔が生まれる時間になりました!

☆ヘルパーは、介護を必要とする高齢者や障がいのある方の自宅に伺い、身体介護や生活援助(調理、掃除、買い物など)を行う資格を持った専門職です。

クイズと感想応募コーナー

Q1:「地域の応援団ボランティアグループ」のイメージカラーは何色でしょうか?表紙にヒントがあるかも…?

- ①情熱の「赤」
- ②中川運河をイメージした「水色」
- ③豊かな緑をイメージした「緑」

Q2:1/15(木)に開催された、心躍るステージや力作ぞろいの作品展示があった交流会は何という名前でしょうか?

- ①みつば交流会 ②よつば交流会 ③まつば交流会

クイズの回答と、「Welなかがわ」の感想をお送りいただいた方の中から抽選で3名様にQUOカード500円分をプレゼントいたします!当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

** 回答方法 **

- ・右記の二次元コードから回答フォームへアクセスして回答
- ・または、はがきに以下の情報を記入の上、指定された宛先へ送付



回答の二次元コード

- ① お名前 ② ご住所 ③ クイズの回答
- ④ 「Welなかがわ」についての感想、特集してほしいことなど

応募期限:2026年5月29日(金)まで

送付先:中川区社会福祉協議会「Welなかがわ担当」
〒454-0875 中川区小城町 1-1-20

編集・発行

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20(中川区在宅サービスセンター内)

TEL (052) 352-8257

FAX (052) 352-3825

メールアドレス nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp

ホームページ http://www.nakagawashakyo.jp

区内のイベントやボランティア情報案内、研修室の貸出などを行っています。お気軽にお問合せください!

＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

